

2018年8月16日

各位

公益社団法人自動車技術会
第16回全日本学生フォーミュラ大会事務局

第16回全日本学生フォーミュラ大会取材のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来たる9月4日より5日間、「第16回全日本学生フォーミュラ大会」を開催いたしますので、ここにご案内申し上げます。

大会の様子や参加チームに取材を予定されている方は、8月28日(火)までに、別紙申請書を Fax もしくは E-mail にて事前にご連絡いただきたく、宜しくお願い申し上げます。申請いただいた方には、事前に「メディアキット」をお送りいたします。

大会当日の取材対応を円滑に進めさせていただきたく、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

○第16回全日本学生フォーミュラ大会開催概要

【日時】 2018年9月4日(火)～8日(土)

【場所】 小笠山総合運動公園(通称:エコパ) 静岡県掛川市/袋井市

【チーム数】 98チーム(国内74チーム・海外24チーム)

※諸事情により会場の受付を通過しない場合は、辞退とみなされます。

三重大学 EV は辞退が決まっています。

【トピックス】

- ① 2019年開催のラグビーワールドカップの影響で、チームピットや審査 TENT をエコパスタジアムに設置せず P11 駐車場にチームピットを設置し、P9・P10 駐車場に静的審査・車検 TENT を設置。
メディアセンターも同様に P10 付近に設置。
- ② 中国から過去最多の12チームが申し込み(6チームが参加)。
- ③ 2017年11月の Formula Student China EV クラスの上位校が参加。
- ④ 2016年大会で総合4位の U.A.S. Graz(ヨアネウム応用科学大学)が2年ぶりに参加。
- ⑤ 豊橋科学技術大学が ICV から EV クラスに参加クラスを変更。

《メディアセンターのご案内》

今年は、メディアセンターを P9 駐車場横に野外 TENT で設営いたします。

メディアセンターには、専用 WiFi 環境を準備します。机と椅子を設置しますが、お席に電源はございません。電源は、共有充電スペースでのご提供となります。クロークや施錠可能なロッカーはございませんが、TENT 内に共有のスチールラックを設置します。他には、メディアキット・お飲物・軽食をご提供いたします。

メディアセンターへのアクセスは、P12 駐車場が便利です。事前取材申請を頂いた方へ P12 への通行証をお送りします。

ご不便をお掛けしますが、ご理解いただけますよう、お願い申し上げます。

【注意事項】

事前取材申請を頂かず、お車で来場される場合、一旦 P4(一般来場者駐車場)に駐車頂きシャトルバスでメディアセンターにお越し頂く形となります。その後メディアセンターでの通行証発行は可能です。

《大会の着目点》

本大会は、学生たちがものづくりやマネージメントを実体験する場として、社会的にも刻々と認知が深まっており、特に自動車産業や機械産業、電子産業などの企業や組織においては、本大会経験者の創造性や実務能力の高さが注目され始めてきています。これまで本大会に参加し社会へ巣立った学生は延べ15,000名以上にもおよび、その中から自動車業界に就職して日本のものづくりに直接関わっている「卒業生」も刻々と増加しています。

若者の“クルマ離れ”、“理系離れ”が取り沙汰される昨今ではありますが、この『学生フォーミュラ』の大会の現場、あるいは各チームの活動の現場に触れていただければ、決してそうではないということを実感していただけるはずです。

大会会場では、メディアの皆様にも、取材を通じて彼らの生の声を聞くことから、この大会の意義、位置づけをよりダイレクトに感じ取っていただければ幸いです。

(参考:記者発表資料・大会のPV) <http://www.jsae.or.jp/formula2018media/>

以上